



法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして 企業の発展を支援し 地域の振興に寄与し 国と社会の繁栄に貢献する 経営者の団体である



令和の夏、安全運転で出かけましょう!!

撮影 (株)大武写真館 小関克郎

行楽地より家族が寄添う休日を

大雄寺 住職 金子 高幸

最長十連休という超大型連休のなか、幕を開けた「令和」という新しい時代の休日の過ごし方を考えてみたい。

大型連休を振り返ると「海外旅行、国内旅行や実家に帰省、休みが長すぎ、どう使ってもいいかわからない、何処に行っても混雑していた」など休みの過ごし方や考えは様々なようだ。勤勉な日本人は休日の時間も有効に使おうとあれこれと時間を中心に考えてしまう傾向があるそうだ。そもそも高度経済成長はそうやって機械文明を進化させ効率第一主義で生活を便利にさせてきたのだ。たとえ休日だということもその休みをどう有効に効率的に過ごすかということに頭を悩ますわけだ。

その結果、時間の限り彼方此方に出掛けすぎて本当に休みになったのだろうかと考えてしまう。休日に何か用事を入れて過ごすことに一生懸命になり過ぎてむしろ疲労している気がする。仕事をしない、遊びもしない、何もしてはいけないのが本来の休みかもしれない。何もしないからといって怠けていることではない。ゆっくりお酒を飲むのもいい、静かに体を休め、読書をしたり、きれいな景色をながめ新鮮な空気を吸うことが実際に体には良いことだ。そういう中で新しい考えも浮かぶに違いない。

特別に家族と過ごすなら「非常事態想定訓練」もいいだろう。あの東日本大震災で経験した電気、ガス、水道の使用できない日々を忘れないためでもある。一日だけ家族全員が揃いテレビや携帯、スマホの画面を見ない、電気や水道も使わずに過ごしてみてもどうだろうか。近年、家族というまとまりが希薄になっている。それぞれ役割分担し助け合い協力して家族が寄添う休日の過ごし方もある。

令和に込めた意味は「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という。社会の一人一人が家族がもう一度寄添い助け合う時代が令和なのだから。

令和元年

第七回定時社員総会開催される



去る六月十日(水)午後三時三十分より、岩沼市『竹駒神社参集殿』に於いて、仙台南税務署長並びにご来賓のご臨席を賜り、百

四十余名の出席のもと第七回定時社員総会が開催されました。初めに来賓紹介、引続き相澤会長の挨拶とともに開会となりました。定時社員総会では

報告事項

- ①平成三十年度事業報告の件
- ②令和元年度事業計画報告の件
- ③令和元年度予算報告の件

議案

- 第一号議案 平成三十年度収支決算承認の件
- 第二号議案 任期満了に伴う理事・監事改選承認の件

右、上程され議案について承認されました。

続いて、会員増強功労者と厚生制度優良推進員には賞状と記念品が相澤会長より贈呈されました。受彰者は下記

のとおり。

◎会員増強功労者

AI G損害保険(株)仙台支店
支店長 小原 正浩 殿



◎厚生制度優良推進員

経営者大型総合保障制度推進の部
大同生命保険(株)仙台支社

第一営業課 阿部 啓子 殿
第一営業課 阿部 昭子 殿

ビジネスガードの部
AI G損害保険(株)仙台支店

河村 昭 殿
来賓を代表して高橋和則仙台南税務署長・菅原一博県

法連会長より祝辞を賜り、定時社員総会を無事に終了することができました。感謝申し上げます。



げます。ご協力ありがとうございました。引き続き、「働き方改革法案と企業の対応」と

題し仙台南税務署第三方面主任監督官長南吉幸氏より講話を頂き、

続いて仙台南税務署法人課税第一部門統括国税調査官長内昌己氏より「消費税軽減税率制度」について説明を頂きました。その間、

第二回理事会が別会場にて開催されました。その後、理事会の報告と新三役の挨拶、税務署より仙台南法人会への感謝状贈呈、



その後、田中政紀仙台南税務署副署長による乾杯のご発声をいただき、法人会ならではの業種をこえた会員交流会が行われ、

(公社)仙台中法人副会長島田博雄様に中締めを頂き、盛会裡のうちに終了いたしました。



各支部・各部会総会終了報告

仙台南法人会各支部・各部会において通常総会(事業報告会)が開催されました。

仙台太白支部

日時 四月十二日(金)午後五時
場所 太白区…いとう会館
名取支部

日時 四月二十四日(水)午後五時
場所 名取市・末廣寿司分店

岩沼支部
日時 四月二十二日(月)午後五時
場所 岩沼市…竹駒神社参集殿

亘理支部
日時 四月十九日(金)午後五時
場所 亘理町…田園亘理店

青年部会
日時 四月十七日(水)午後六時
場所 岩沼市…竹駒神社参集殿

女性部会
日時 四月十八日(木)午前十一時
場所 太白区…ホテルふじや

ご参加ありがとうございました。



税に関するお知らせ

令和元年度

「税に関する高校生の作文」募集

国税庁では、「税に関する高校生の作文」の募集を行っています。

○応募資格

高校生及び中等教育学校生(後期課程)

○テーマ

「税の意義と役割について考えたこと」

税の意義とその役割について、自分で考えたことや体験を通じて考えたこと、問題意識を持ったことなど、自らの言葉で表現しているものであれば、何でも結構です。

※応募作品は、本人が創作したもので未発表のものに限ります。

○応募点数

一人一編

○文字数

八〇〇字以上一二〇〇字以内

○締切り

令和元年九月五日(木)必着

○提出先

最寄りの税務署

○表彰

優秀作品には賞状と記念品を贈呈します。

○発表

優秀作品は、都道府県名・学校名・学年・氏名とともに国税庁ホームページや国税当局が作成する広報誌等に掲載するほか、報道機関等に資料を提供するなど、広く発表します。

高校生の皆様方への周知をお願いいたします。

先日、財務省は五年後を目途に新紙幣製造を発表しました。そこで今回はお金、特に「紙幣」について調べてみました。大昔の人々は、初めは物々交換により欲しい物を手に入れていたが、お互いの希望が一致しない等の難点があり、布・穀物・砂金等の物品が貨幣が出来、金属(金・銀・銅)が他の物に代わって広く用いられるようになっていきました。ただ、貴金属の貨幣は、盗難の危険や運搬に不便であり、そして摩擦による減価の問題もあり、次第に貴金属との交換を保証した債務証券(手形)に置き換わっていきま

紙幣

新しい風

これが紙幣の始まりとされています。世界初の紙幣は中国の宋代に鉄銭の預かり証として発行された交子とされています。さすが紙が発明された国ですね。日本での紙幣の始まりは、記録上は「建武記」に記されており、現存する最古の紙幣は一六二三年に伊勢国山田の商人が発行した山田羽書(ハガキ)とされています。江戸時代には各藩が「藩札」を発行しました。明治に入ると民部省、廢藩置県前の府・県、為替会社がそれぞれ紙幣を発行したため混乱を極めていました。政府は明治四年に単位を「両」から「円」にあらため十進法を採用し、近代的な銀行制度を確立するため、アメリカのナショナルバンクをモデルに明治五年「国立銀行条例」を制定し、それに基づき全国一五三の国立銀行が設立され、それぞれ銀行券を発行しました。政府は同年に新紙幣「明治通宝」をドイツの印刷業者に製造を依頼しましたが「明治通宝」に偽造が多発したため明治十四年デザインを一新、わが国初の肖像画入りの紙幣を発行しました。肖像は神功皇后ですが、作者はイタリヤ人だったため日本人離れした風貌になっていきます。やがて明治十五年に日本銀行設立と同時に銀行券の発行が日銀独占のとなり、政府紙幣と国立銀行券は次第に市場から回収されていきました。

現在の紙幣には偽造防止のため、様々な技術が用いられています。紙質も一般的に用いられるテンパンを含まない等々。その他に透かし・ホログラム・紫外線発光インク・潜像模様・パールピंक・漉入れパターン・隠し文字・マイクロ印刷・ユリオンなど色々ありますが、日々、偽造防止との戦いがあります。

●広報委員会がパソコンに「紙幣」を検索、その中から文章をまとめました。



2019セミナー予定

◎やさしくわかる

総務・庶務の実務講座

講師 (株)人事サポートプラスワン

代表取締役 松本 健吾氏

日時 七月八日(月)

場所 東京エレクトロンホール会議室

◎良き経営者になるためには

「ここ」を押さえる

講師 (株)リーダラボ

代表取締役 大野 敬浩氏

日時 八月二日(金)

場所 戦災復興記念館

◎経理の実務手ほどき講座(中級)

講師 中小企業診断士

石川 アサ子氏

日時 九月十一日(水)

場所 仙都會館

◎人事・評価のやり方を

根本から見直し設計する

講師 ニュークリエイトメンジメント

代表 長井 三郎氏

日時 一月十六日(木) 場所 未定

◎簡単にわかる決算書の見方

講師 財務リスク研究所(株)

代表取締役 横山 悟一氏

日時 二月十二日(水) 場所 未定

※詳細は事務局へお問合せ下さい。

「令和」時代を切り拓く

中小企業

収益改善のすすめ方



未来事業株式会社
上級コンサルタント

石黒 和男

1. 収益力とは

収益力は会社の健康状態をあらわすことをご存じですか。

収益力が低い会社は、人間で言えば風邪を引いた状態で、いつ大病になるかわかりません。まず健康になることが先決です。

収益力とは、現在の経営活動で利益を獲得する力で、それが大きいと「成長力」や「財務力」を高めることができます。

一方、収益力が低いと成長速度は遅くなり、更に低下すると衰退の道を歩んで、いずれ赤字になり倒産にもなりかねません。

収益を改善する方法は「売上増加」「粗利向上」「経費削減」の3つの方法があります。

それでは最も短期的に改善の効果が見込まれるのはどのような方法でしょうか。

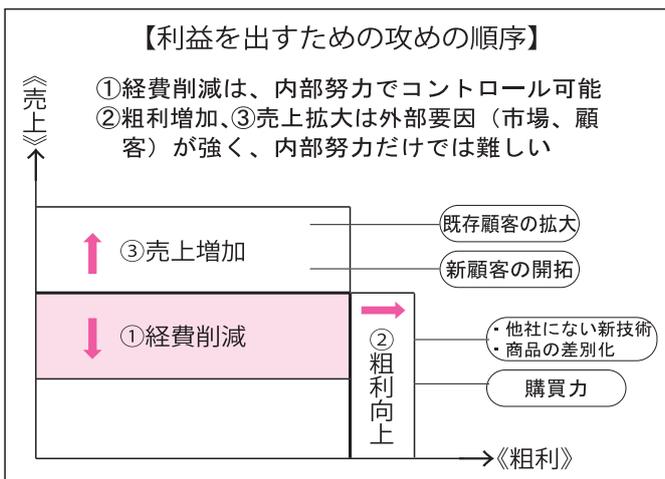
2. 収益改善の進め方

売上増加は、顧客があつてこそ成立するものであり、顧客に依存する度合いが高いと考えられますので、短期的に収益の改善を行うことは難しい場合が多くあります。

粗利向上と経費削減に関して、どちらを優先すべきか、どちらの成果が出やすいかという視点で考えると、粗利向上には、仕入れや、原材料費、外注費など相手があつての交渉となりま

す。一方、経費削減は会社の内部努力でコントロールが可能ですので、直ぐにでも実施できます。

私の指導先のA社では、すべての部門が一丸となつて、消耗品費、水道光熱費、修繕費など・・・。会社経営に必要な経費削減に取り組んでいます。



例えば、クリーンルームに入る時に、使用するクリーンマットは約4千円と高額な消耗品です。そのため、台帳で管理して持ち出しルールを決めて進めています。今では、従業員の意識も変わり、経費購入コストが抑えられるようになりました。このようにして、経費を最小限にして利益を確保することです。

収益改善は「経費削減」「粗利率向上」「売上増加」の順で進めていきましょう。

3. 高収益体質をつくるには
1) 儲かるか儲からないかはすべて経営姿勢で決まる
(1) 高収益を上げている社長の特徴・傾向【TK Cデータより】

①早起きで、朝一番に出社する、②公私の区別がきちんとしている、③黒字は当たり前前という強い信念をもっている、④現場（従業員）の声をよく聞く、⑤毎月の数字をしっかりと見ている、⑥目標が明確で、具体化（経営計画）している、⑦決算書だけでなく（現場データ）もきちんと見ている、⑧利益の出る仕事かどうか吟味している、⑨何事にも迅速で、決断も早い、⑩チャレンジ精神がある

②資金繰りは現状のままでは不足することはないか。
③今後の受注金額はどの程度見込まれるか。
(2) 決断力
①トップダウン方式…社長が経営方針を決定し、幹部や社員に対して指示・命令を出して行う。

②一般社員から改善の意見やアイデアを出してもらい改善する
(3) 実行力
①経営を改善するためには、目標となる計画を作成する。
②計画だけでは現状はなんら変わらず、実行することが必要である。
③実行すれば、効果は必ず表れる。
④実行により、もたらされた結果や効果は必ず評価する。

(1) 現状把握力
①現状で利益が出ているのか、赤字なのか、その金額はどれほどあるのか。
(2) 経営者に必要な資質と能力
(4) スピード
①改革のスピードが速ければ改革の効果は出る。
②遅いようだと倒産リスクが増える。

(5) 熱意と元気
自社を再生させる源は社長の熱意と元気を持ち続ける。

ることです。

4. 高収益を支える経営手法……「ミニカンパニー経営」

1) 全員参加経営を実現する
ミニカンパニー経営は、個々の現場が自主的に働き、経営全体の成果を押し上げていく経営の仕組みです。

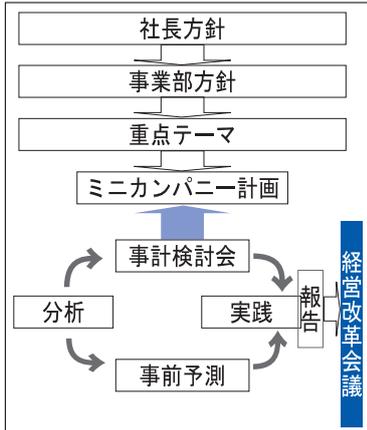
(1) 個々の現場の働きのわかる経営管理
・ 自主責任経営、・ 利益概念の導入

(2) 実行取組み計画の実施
・ ミニカンパニーの活動成果

● 環境変化に柔軟に対応できる強固な経営体質、● 活気ある風土づくり、● 人材の育成

2) 「ミニカンパニー経営」の実践

(1) ミニカンパニー計画
社長方針に基づいた重点テーマを念頭に置き、それを達成すべく各会社の運営収支実行取組みテーマを具体的に指標化する。



自主責任経営を推進して行く上での問題点を認識し合い、左図のように目標達成に向けての活動を全員一丸となって進めることが必要です。

(3) ミニカンパニー経営の運用
毎月1回ミニカンパニーの経営結果を、報告し、数値から読み取れる問題点を見抜き、次のステップへの取り組みが出来るようにする。

(2) 実践
活動結果がタイムリーに評価できるように日々実績管理のもと、メンバーは常に問題点を認識し、日常の意見交換、進捗確認などを実施する。

5. 自部門の採算は「時間当たり」でチェックする

1) 人時付加価値とは
一人の1時間当たりのいくらになるかは「人時付加価値」の指標で見ます。

人時付加価値の表し方は、売上から材料費、仕入、外注費を引いたものを年間総労働時間で割った数字を経営の指標としています。

この人時付加価値は、中小企業の場合、5千円程度は確保することが望ましいです。ムダが多い会社では、この数値が3千円であることが多く、場合によっては2千円ということもあります。

2) A社の事例

A社では収益改善を図るため、全員参加経営のミニカンパニー制を導入しました。

改革前は、残業が多く人時付加価値は4千円を割っていました。導入後は改革前と比べると、人時付加価値は869円増加し、3人の少人化と残業40%の削減を図ることができました。

6. 最後に

会社にとって、収益改善は永遠の課題です。A社のように、時間短縮という視点で経費の削減を見直せば、収益追求活動へと発展させ、会社を筋肉質にさせることができます。そして、ミニカンパニー経営により、「どうすれば、収益がいままで以上に向上するのか」を全従業員が考え、会社成長のために力を合わせていくことが大事なことです。

改革前は残業が多く、人時付加価値は4千円を割る

改革後						改革前	
改革効果	●●期実績	項目	単位	算式	□□期実績		
▲3人	62人	① 人員	人		65人		
	8時間	② 1日就労時間	時間		8時間		
	23日	③ 1ヶ月就労日数	日		23日		
	11,408時間	④ 1ヶ月延就労時間	時間	①×②×③	11,960時間		
40%削減	414時間	⑤ 1ヶ月総残業時間	時間		690時間		
	11,822時間	⑥ 1ヶ月総就労時間	時間	④+⑤	12,650時間		
	57,000千円	⑦ 当月の限界利益	円		50,000千円		
869円増加	4,822円	⑧ 人時付加価値	円/時間	⑦÷⑥	3,963円		

げんきの宅配便

(第六十三便)

平成から令和へ初心忘るべからず

株式会社刈谷葬儀社 代表取締役 刈谷 文俊



仙台南法人会の皆様にはいつも大変お世話になっております。今年度より仙台南法人会青年部会部長を務めさせて頂きます巨理支部、巨理葬祭会館水仙郷、株式会社刈谷葬儀社の刈谷文俊でございます。

仙台南法人会青年部会では租税教室や社会貢献活動、税務・経営各研修会、部会員間の親睦をはかりながら事業活動を行っております。今年度も皆様のご協力を頂きながら各事業活動、会員の増強、交流、親睦に努めてまいりたいと思っております。南法人会の皆様にはぜひ青年部会への入会をお声かけ頂きますようお願い申し上げます。

弊社は巨理町にて地域密着の企業として葬祭業を生業とし大正初期大工さんの傍ら棺の製造を行いながら現在の葬儀業へと移行し現在に至るまで皆様のお力とお支えを頂きながら営んでま



いりました。この長い間に葬儀も時代とともに変化し、ご自宅ご寺院での葬儀から現在では葬儀会館での葬儀そして規模も核家族化が進み、一般葬から家族葬へと変化しつつあります。私は二十歳の頃、家業を継ぐべく株式会社ごんきや様にて二年間修行をさせて頂き葬祭業を一から学ばせて頂きました。修行から戻ると同時に平成十二年に「巨理葬祭会館水仙郷」をオープンし、現在の住宅事業等から通夜・葬儀・年

回忌法要まで皆様にご利用頂きお蔭様で十八年目を迎えております。また、一級葬祭ディレクターや葬儀事前相談員の資格を取得し、葬儀に関する悩みやご要望、費用面等の相談を年中無休にて承っております。また、人形供養祭や葬祭セミナー、



思っております。

元号も平成から令和へと変わり、目まぐるしく変わりゆく現代において葬儀(葬送儀礼)は人間の世界特有の儀式であり、その送り方には宗教宗派によつて様々でございますが、人が人と思う気持ち、おくる気持ちには昔も今も変わることはありません。おくる気持ちを大事に私達社員一同は皆様に寄り添つてまいりたいと存じます。

私の中で常に心がけている言葉があります。それは「初心忘るべからず」という言葉です。平成三十年に先代より社長の職を引き継ぎもう一度初心に立ち返り、物事を始めた時の覚悟や真摯な心がまえを忘れずに、これからも社会に貢献し、皆様に必要とされる企業を目指して頑張つてまいりたいと存じます。法人会の皆様には今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致しますとともに、会員企業様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

会館見学会等も開催し、参加された方からは「お話しを聞いて安心したわ」というお声を聞くこと皆様の葬儀に対する不安な思いを少しでも和らげることができたかなあと



名取市 (株)サンシバ複層 代表取締役 大久保良一

皆様方には平素より格別のご愛顧を賜りまして心から厚く御礼申し上げます。

弊社は創業昭和五十八年以來、お客様に満足して頂ける製品をお届けすることにより広く社会に貢献することを経営方針として品質管理の導入、技術の向上を目指し努力してまいりました。エネルギーの節約と居住性の向上に大きく役立つ複層硝子の製造を誇りとして社員一同高品質な物づくりとお客様の声を大切に迅速な提案ができるよう体制づくりをしております。快適な住まいに欠かすことができない複層硝子を進化させ、新たな製品開発をおこないました。「後付断熱エミネントペアW」ビル専用内窓、そして本年製品化した「耐貫通ペアガラスエミネントペアセーフサイド」です。省エネ・防犯・防災と三つの機能が備わっております。どうぞ一層のご愛顧と共にご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。挨拶の機会を頂き感謝致します。

ですか
実の和
こちは

美名実活動 Photo レポート

新人社員研修講座

四月八日(月) 午前十時より東京エレクトロンホール六階会議室において「2019新人社員研修講座」が開催されました。講師に第一印象研究所代表杉浦永子氏をお招きし、新人社員を対象としたビジ



ネススキルの基礎を知識論ではなく即戦力に変えられることを目的とした研修会を行いました。九十四名のご参加をいただきました。



決算法人説明会・消費税軽減税率制度説明会

太白区中央市民センター大会議室において五月九日(木)午後一時三十分より四・五・六月に決算を迎える法人を対象に「決算法人説明会」を開催いたしました。申告書を作成する上で交際費や減価償却などの基礎的な知識の研修会を行いました。その後、今年の十月から実施される消費税軽減税率制度とダイレクト納付についての説明がありました。当日は一般の方も含め二十九名のご参加をいただきました。



経理の実務手ほどき講座

五月十四日(火)午前十時より東京エレクトロンホール宮城六階会議室において講師に中小企業診断士・(株)プロモーターズカンパニー代表取



締役石川麻子氏に迎え今年度も「経理の実務手ほどき一日講座(初級編)」が開催されました。約六時間の長時間の研修会となりますが、わかりやすい説明と企業会計に必要な簿記の知識と技能を深めることが出来、八十七名も



新設法人説明会・消費税軽減税率制度説明会

五月三十日(木)午後一時三十分より太白区中央市民センター大会議室において新たに設立された法人の方を対象として「新設法人説明会」が開催されました。当日は多数ご参加のもと新設法人なら押さえておきたいポイント等の研修会をおこないました。その



お元気美名実 こんにち



名取市 (株)たかはし葬儀社 総務課 高橋 佳代子

「お世話になっております」 法人会の皆様いつもお世話になっております。 名取市内で葬儀社、仏壇仏具の販売を営んでおります、たかはし葬儀社と申します。 名取市閣上で創業し、東日本大震災で被災し本社を名取市増田へと移転しました。多くの法人会会員の皆様にはご支援賜りまして誠に有難うございました。 昨年には創業六十周年を迎える事ができ、一つの節目を迎えられた事に感謝しております。これも偏に地域の皆様から支えて頂いたおかげです。 お客様の心に寄り添える事を第一に想い、お客様のお力になる事を常に考え従業員一同日々邁進しております。 一人でも多くの方に恩返しが出る様、名取の復興、地域の為に貢献できる事を考え、地域に根ざして力になれる企業でありたいと思っております。 これからも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

後、今年の十月から実施される消費税
軽減税率制度、ダイレクト納付につい
ての説明がありました。

仙台太白支部

J R 南仙台駅周辺清掃活動

五月二十
五日(土)
社会貢献事
業の一環と
してJ R 南
仙台駅周辺
の地域清掃
をおこない
ました。今
回より集合
場所が変更
となり、皆
様にはご迷惑をお掛けしましたが、早
朝から沢山の方のご参加をいただきま
した。仙台太白支部では、七月二十日
(土)「J R 太子堂駅周辺清掃」、十月
十九日(土)「太白山清掃&親睦芋煮会」
を行います。是非、ご参加ください。



青年部会

租税教室開催!

五月三十一
日(金)午前十
時三十五分よ
り山元町立山
下第二小学校
において小学
六年生を対象
とした租税教
室を青年部会
巨理支部・本



部巨理支部の
門澤俊夫さん
が講師となり、
開催いたしま
した。



クイズ形式
で手作り教材
とDVDを視
聴してもらい

ながら授業を進めました。最後に、一
人一人に一億円を実際に持つてもらい
実感してもらいました。「レプリカ」で
あると分かっていたながらも児童から歓
声があがり盛り上がった租税教室とな
りました。講師の皆様には感謝いたします。

女性部会

女性フォーラム富山大会

四月二十五日(木) 全国より女性部
会員が集い、富山産業展示館テクノホー



ルにおいて
「第十四回法
人会全国女性
フォーラム富
山大会」が一
六二〇名の参
加のもと開催
されました。
記念講演は俳
優・映画監督
の奥田瑛二氏
を迎え「わが映画人生」と題して行わ
れ当部会からは熊谷浩子部会長、板橋
葉里子副部会長、赤井澤孝子部会員が
参加しました。

県女連視察研修会

四月二十三日(火)〜二十五日(木)、
女性フォーラム富山大会に併せ高岡大
仏・立山黒部アルペンルートなど富山
方面へ県女
連の視察研
修会が開催
されました。
当会から板
橋葉里子副
部会長、赤
井澤孝子部
会員が参加
しました。



編集後記

五月一日に、新天皇陛下が即位され、平
成から令和の時代となつて、二ヶ月経ちま
す。皆さん、新しい元号にはもう慣れたで
しょうか。新元号が発表されたとき、「れい
わ」という言葉は、良い響きで、素直によ
い元号だと感じました。
令和の出典は万葉集の、『初春の令月にし
て、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披ぎ、
蘭は珮後の香を薫らす。』からで、令月には、
(何事をするにもよい月、めでたい月。)と
いう意味があるそうです。
今年、大きな節目がもうひとつ在りま
す。消費税の10%への増税と、軽減税率の
導入です。十月一日までに準備足りなく、
令和元年良いスタートとなるよう頑張ら
ましよう。
(広報委員 青田 秀明)

仙台南法人会では広報誌「せんだい美
名実」の設置場所の提供を求めています。
詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

広告募集中

当法人会では広報誌「せんだい美名
実」など発送時に同封するチラシ折込
広告を募集しております。お気軽にお
問い合わせ下さい。(但し、広告内容に
よつてはご要望に添えないことがあり
ます。)

規格はA4版。
一枚につき二十円(手数料込)

せんだい美名実
第311号
発行所 公益社団法人 仙台南法人会
〒982-0014 仙台市太白区大野田三丁目二番四八号
レジデンス王ノ壇二〇二号
TEL 〇二二-246-3614
FAX 〇二二-246-4520
E-mail: info@nmhnhco.com
発行人 会長 佐藤 和也
編集 広報委員 会